

産業業種と福島県内地域ごとの特徴

7ページから12ページは、産業業種や福島県内の地域ごとに生活習慣病リスクの傾向や特徴をまとめました。我が社の健康プランを決める際にご活用ください！
メタボ該当者を減らし、健康リスクの少ない企業を目指しましょう！



データの説明 生活習慣病リスクについて、全国平均を1とした場合の割合を比率で表しました

腹囲リスク…内臓脂肪が100cm以上、もしくは腹囲が男性85cm・女性90cm以上の方の割合です。
血圧リスク…血圧が高い方や、高血圧治療中の方の割合です。
代謝リスク…血糖値が高い方や、糖尿病治療中の方の割合です。
脂質リスク…中性脂肪が高い方やHDLコレステロールが低い方、または脂質異常症で治療中の方の割合です。

メタリックリスク…腹囲リスクがあり、血圧・代謝・脂質のうち2つ以上のリスクがある方の割合です。
喫煙者割合…喫煙されている方の割合です。

出典：平成24年度 生活習慣病予防健診受診者データ

産業ごとの特徴

建設業にお勤めの方へ



どんな傾向があるの？

男性：全ての項目で高い傾向があり、特にメタボリックリスクが高い傾向があります。
女性：血圧リスクと脂質リスクが高い傾向があります。

健康の悪化要因

- ・力仕事の負担による「腰痛」「疲労感」「肩こり」
- ・期限切迫、仕事量過多からの長時間勤務による「睡眠不足、ストレス」
- ・気象条件からの作業の遅延や不具合による「不安、焦燥感」

改善アドバイス

- ・コンディショニングのための「運動」をする
- ・十分な「休養・休憩時間」を確保する
- ・同僚や家族との「コミュニケーション」の場を設ける
- ・気分転換のために「趣味」を充実させる

製造業にお勤めの方へ



どんな傾向があるの？

男性：血圧リスクと喫煙者割合が高い傾向があります。腹囲リスク、代謝リスクと脂質リスクは低い傾向があります。
女性：全体的に高い傾向があり、特に血圧リスクは、全ての業態で最も高い傾向があります。

健康の悪化要因

- ・交代勤務や夜勤、ライン作業による「睡眠不足」「ストレス蓄積」「疲労感」「焦燥感」「眼精疲労」
- ・職場の人間関係における気疲れから生じる「対人ストレス」

改善アドバイス

- ・「休養・休憩時間」を設ける
- ・「良好な休憩環境」を整備する
- ・清潔で適温といった「快適な職場環境」を整備する
- ・同僚や家族との「相談機会」や「コミュニケーション」の場を設ける

	0.7未満	0.7以上 0.8未満	0.8以上 0.9未満	0.9以上 1.0未満	1.0以上 1.1未満	1.1以上 1.2未満	1.2以上 1.3未満	1.3以上 1.4未満	1.4以上 1.5未満	1.5以上
男性										
産業	腹囲 リスク	血圧 リスク	代謝 リスク	脂質 リスク	メタボ リック リスク	喫煙者 割合				
農林、林業、 漁業	0.95	1.10	1.06	1.02	1.04	1.04				
鉱業、 採石業、 砂利採取業	1.00	1.28	1.01	1.06	1.16	1.14				
建設業	1.08	1.17	1.07	1.12	1.22	1.15				
製造業	0.94	1.17	0.91	0.97	1.00	1.07				
電気、ガス、 熱供給、 水道業	1.23	1.13	1.18	1.11	1.31	1.06				
情報通信業	1.22	1.07	1.02	1.29	1.27	0.83				
運輸業、 郵便業	1.20	1.27	1.15	1.15	1.41	1.21				
卸売業、 小売業	1.06	1.12	1.08	1.05	1.16	1.08				
金融業、 保険業	1.20	1.13	1.14	1.16	1.29	0.95				
不動産業、 物品賃貸業	1.08	1.12	1.08	1.14	1.20	0.96				
学術研究、 専門技術 サービス業	1.18	1.11	1.09	1.24	1.35	0.86				
宿泊業、 飲食 サービス業	1.00	1.09	1.11	0.97	1.07	1.14				
対個人 サービス業、 娯楽業	1.00	1.09	1.06	1.06	1.11	1.06				
教育・ 学習支援業	1.10	1.11	0.93	1.26	1.24	0.92				
医療業、保健 衛生、社会保 険、社会福 祉、介護事業	1.00	1.22	1.14	1.05	1.15	0.82				
複合 サービス業	1.18	1.21	1.23	1.24	1.44	1.00				
サービス業 (その他)	1.03	1.13	1.07	1.05	1.13	1.04				
公務	1.10	1.19	0.94	1.09	1.18	0.82				
女性										
産業	腹囲 リスク	血圧 リスク	代謝 リスク	脂質 リスク	メタボ リック リスク	喫煙者 割合				
農林、林業、 漁業	0.85	1.19	0.99	1.08	0.92	1.12				
鉱業、 採石業、 砂利採取業	1.19	1.25	1.18	1.47	0.81	0.97				
建設業	1.07	1.13	0.95	1.20	1.20	0.93				
製造業	1.05	1.33	1.08	1.12	1.16	1.09				
電気、ガス、 熱供給、 水道業	1.18	1.09	0.65	1.16	1.16	0.90				
情報通信業	1.07	0.94	0.62	0.95	0.93	0.98				
運輸業、 郵便業	1.18	1.29	1.05	1.30	1.10	1.22				
卸売業、 小売業	0.99	1.26	1.02	1.10	1.05	1.23				
金融業、 保険業	1.22	1.09	0.97	1.56	1.21	0.74				
不動産業、 物品賃貸業	1.00	1.04	0.60	1.13	0.80	1.07				
学術研究、 専門技術 サービス業	0.98	1.03	0.97	1.21	0.93	0.74				
宿泊業、 飲食 サービス業	1.05	1.18	1.16	0.93	1.04	1.76				
対個人 サービス業、 娯楽業	0.99	1.23	1.08	1.17	1.05	1.46				
教育・ 学習支援業	1.28	1.12	0.73	1.11	1.18	0.73				
医療業、保健 衛生、社会保 険、社会福 祉、介護事業	1.18	1.24	1.24	1.26	1.43	0.93				
複合 サービス業	1.20	1.28	1.22	1.42	1.56	0.77				
サービス業 (その他)	1.05	1.17	1.17	1.10	1.14	1.16				
公務	1.19	1.05	0.92	1.13	1.24	0.50				

※色付きのセルは統計的に有意性が認められたものとなります。白抜きセルは参考値となります。
第73回日本公衆衛生学会 産業業種別に見たメタボリックの保有状況（協会けんぽ福島支部のデータから）を参考 福島県立医科大学 日高友郎

運輸業にお勤めの方へ



どんな傾向があるの？

男性：全ての項目で高い傾向があります。特にメタボリックリスクが高い傾向があります。
女性：血圧リスク、脂質リスクと喫煙者割合が高い傾向があります。

健康の悪化要因

- ・緊張を強いられる運転業務や夜勤・長時間勤務による「ストレス蓄積」「食生活の乱れ」「肥満」「睡眠不足」「運動不足」
- ・タクシー運転手に際立つ「接客ストレス」

改善アドバイス

- ・夜勤や長時間勤務によって食事のタイミングが乱れるため「規則的な食事」を心がける
- ・運転途中のこまめな休憩といった「休養・休憩時間」を設ける
- ・同僚や家族との「コミュニケーション」の場を設ける
- ・ストレス軽減のために車内で音楽を聴くなどの「車内環境の工夫」を心がける

医療福祉にお勤めの方へ



どんな傾向があるの？

男性：血圧リスクが高い傾向があります。
女性：全体的に高い傾向があります。特にメタボリックリスクが高い傾向があります。喫煙者割合は低い傾向があります。

健康の悪化要因

- ・交代勤務や夜勤による「睡眠不足・不眠」
- ・介護に関わる身体的負担による「腰痛」「疲労感」「肩こり」
- ・人の死が身近であることから生じる「緊張感」
- ・同僚や患者に対しての直接的な関係づくりや患者の家族への対応による「対人ストレス」

改善アドバイス

- ・十分な「休養・休憩時間」を確保する
- ・ゆとりある人員数および勤務時間といった「ゆとりある勤務体制」を構築する
- ・コミュニケーションが活発で話しやすい職場が望まれており「良好な職場の雰囲気」を作る
- ・相談相手の存在、相談体制の充実といった「相談機会」を確保する